

日本のうたごえ

初参加大歓迎！

全国創作講習会 in 佐賀

主催：日本のうたごえ全国協議会
〒169-0072 東京都
新宿区大久保 2-16-36
TEL:03-3200-0106
Mail: info@utagoe.gr.jp

日時：2023年11月11日（土）～12日（日）

★11/10（金）13:00～18:00 オプショナルツアー

「オスプレイ配備計画反対」「有明訴訟」「玄海原発再稼働反対」
の3大住民運動の現状と意思を関係者から、佐賀空港で学ぶ。

会場：佐賀県青年会館＜宿泊型創作講習会です＞

サイト：<http://www.s-seinen.com/index.php?FrontPage>

住所：〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出1丁目21-50

電話：0952-31-2328

アクセス：佐賀市文化会館の横（市内のバスで移動可能）

※宿泊費：ツイン以上 1泊朝食・夕食つき 6500円 ※昼食別途 800円

※付近のホテルも紹介します、お問い合わせ下さい。

企画：オムニバス創作曲集「風の音符たち」の作者たちが
全員勢ぞろいする講座です！

齊藤清巳、園田鉄美、高島賢、たかだりゅうじ、藤村記一郎、
安広真理に加えて、きむらいずみ、7人が自らの創作体験を語る！

日程：10日（金）オプショナルツアー（13時佐賀駅前集合）～18時

18:00～21:00 若者たちとのうたう会（創作部会熱望）

11日（土）13:00 受付 13:30 開会

＜計画＞①佐賀のうたごえ歓迎演奏 ②オプショナルツアー報告
③うたごえ創作活動家たち体験談

16:00 持ち寄り詩発表、グループ作り⇒実作へ（夕食はさみ夜まで）

12日（日）9:00＜実作つづき＞ 13:00＜作品発表会＞ 15:00 終了予定

参加費：2日間 11000円（1日のみ7000円）・**40歳以下 2日間で2,000円！！**

・九州ブロックの人 8000円（1日のみ5000円）

・非会員2日間13000円（1日のみ9000円）、オンライン参加4000円（11/11, 12 通し）

・会員オンライン参加 2000円（11/11, 12 通し）

★オプショナルツアー参加費約2000～3000円予定（ここだけは、当日徴収）

＜振込先＞郵便振替 00110-1-26538 名義 日本のうたごえ全国協議会

■佐賀現地事務局：岩永和樹（佐賀のうたごえ協議会）

TEL 090-3607-3386 メール iwa.1903@po.aritanet.ne.jp



2023 全国創作講習会 in 佐賀 参加申込書

氏名	団体名	宿泊・食事関係	
住所	〒	宿泊 ☐ 10日 ☐ 11日	食事 ☐ 11日昼食 ☐ 12日昼食
TEL	携帯	※宿泊の要望があればお書きください	
Mail		オンライン参加	☐ する ☐ しない
参加日	☐ 3日間通し ☐ 11日 ☐ 12日	オプショナル ツアー	☐ 参加 ☐ 不参加
		参加資格	☐ 会員 ☐ 九州ブロック会員 ☐ 非会員 ☐ 一般 ☐ 40歳以下

※該当するものに✓してください。要望など下記にご記入ください。★会員⇒日本のうたごえ全国協議会加盟団体の人

「風の音符たち」作者からのメッセージ

新たなうたごえの翼を未来に！



斉藤清巳

全国創作部に入ってから多くの人と歌を作り、歌が出来た喜びを分かち合ってきました。作曲は人生を豊かにします。あなたもさあ、いっしょに歌を創ってみましょう！ボクは、「さらし者のブルース」が誕生したいきさつを話す予定です。



藤村記一郎

未だに「こうしたら良い曲ができる」という確信も術もありません。毎回、新たなテーマを前に、呆然とし、怯みながらも手がかりを探し形にしてい、という繰り返しです。でも、今だからこそ発信したいテーマや作品を考え創り出し、その手ごたえも感じながら創り続ける、それはとても楽しいことです。



園田鉄美

創作とは、新しいものを独創的に作り出すこととあります。人々は、今どんな歌を求めているのでしょうか。今に生きる人の心のときめきや思いを言葉（詞）にすること、そしてそれを新しい音楽（メロディ、ハーモニー、リズム）に乗せて人々に返すこと。数ある名作を肥やしに、一つのひらめきから世界に一つの歌を目指しましょう。新しい歌との出会いを楽しみにしています。



安広真理

私が初めて書いた曲「その手の中に」は、約20年前の長崎での創作合宿で生まれました。私にとっての原点の場所に、今回本当に久しぶりに参加させていただきます。懐かしい方、初めましての方、たくさんの方々とお会いできるのを楽しみにしております。



高島賢

創ったうたう、そんなことがまさに体現できるのが創作講習会。つぶやいた言葉が研ぎ澄まされていき、ハナウタが音符となって楽譜になる。みんなでワイワイやりながらできる過程がこれまた楽しい。ボクは北海道祭典でも演奏される「ある若い兵士の一生」について話そうと思っています。



きむらいずみ

私たちの歌創りは、詩が先にあることが殆どだ。だから、全くの無の状態から作品の種を芽生えさせることが、詩作の一番大きな役割ということになる。では、日常のおびただしい会話や思考の中から、私たちはどんな言葉を選び出せばいいのか。「歌う詩」とはどんな特徴があるのだろうか。今後の詩作のヒントになりそうなことを、皆さんと話し合えれば嬉しいです。



たかだりゅうじ

うたごえってなに？日頃の活動の中で、その問いかけに私たちは十分な答えを持っているだろうか。その答えの中に未来を思った時、翼に乗せて羽ばたける準備は出来ているであろうか。暮らしについて、平和について、家族について、ともだちについて…日々、身近に、様々な出来事が、胸の奥底に計り知れなく舞い込んでいきます。自ずと、感動したり、悲しんだり、ほっとしたり、許せなかったり…うたごえは、それらをすぐ歌にして世に広げ、歌い交わし、人々を励ましてきました。人として、生き方の標のように、手を取り合うことの大切さを歌にして広げてきました。同時に、お互いが向き合うことで、新しい「歌の翼」が生まれ、大空高く羽ばたくことを宝物にしました。

全国のみなさま、今年の「創作講習会 in 佐賀」にぜひ、ご参加ください。一緒に「翼づくり」の歯車を動かし、新しい「いのち」誕生に立ち会ってみてください。そして来年の祭典の成功に向けて取り組んでいる佐賀の仲間たちと共に、新たなうたごえの翼を未来に向けて羽ばたかせましょう。

創作に初トライ！大歓迎！＜創作部会 清水雅美より＞

え？創作講習会？「うたを創るなんて無理！」と思っていませんか？実は私も思っていたひとりです。その私がすっかり創作の魅力にはまったのは・・・

① ひとりで創るのではなく、みんなで創る、それが楽しい！

この詩に曲をつけたい！と持ち寄られた詩の朗読を聞いて、「この詩、好きだなあ。」「どんな曲になるのかな。」と興味を持った詩に「はい！」と手を挙げた人でグループをつくります。そして「こんなメロディはどう？」「サビはどっちがいい？」とワイワイがやがや思いを伝えることから創作スタート。ちょっとワクワク。ひとりで考えていたのでは浮かんでこないメロディが見えてくる瞬間に立ち会うことができます。

② 創作部委員のみなさんによるアドバイスがもらえる、それがうれしい！

今までたくさんのうたを創ってこられた創作部員のみなさんが、うたづくりの現場を回っていて、迷ったり困ったりしている人にアドバイスをしてくれます。私は、「そこは8分音符ではなく16分音符がいいよ！」という一言で、うたの完成度がアップしました。なるほど～！！って。

さあ、あなたも、創作講習会にどうぞ！